

## 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 18 日

会社名 株式会社アクセス

（JASDAQ・コード番号：4700）

（URL <http://www.acces.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長

TEL：(06) 6208 - 1600

氏名 村上 次男

問合せ先 責任者役職名 取締役 スタッフ パレションズ DIV. 統括部長

氏名 北 博之

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

税金費用の計上については、法定実効税率を用いて計算し、その他影響額の僅少なものについては、一部簡便的な方法を用いて計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

### 2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	1,636	50.2	61	-	24	-	56	-
16 年 3 月期第 3 四半期	1,089	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16 年 3 月期	1,452		969		995		2,709	

	1 株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	5,639.99	-
16 年 3 月期第 3 四半期	-	-
(参考)16 年 3 月期	272,634.27	-

(注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を表示しております。

2. 第 3 四半期財務・業績の概況は当連結会計年度より作成しておりますので、売上高を除き、前年同期の数値及び前年同期増減率は記載しておりません。

3. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益については、1 株あたり四半期（当期）純損失のため記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、収益改善の兆しもあり緩やかながら企業の設備投資も増加傾向にありました。しかしながら、当業界においては、未だ企業の情報化投資が本格的に回復してきたとは言えず、当社の経営環境としては、なお予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループの当第 3 四半期は、フロー型事業（SI/マイグレーション）およびストック型事業（『PLANET』のライセンス供与、AMO）とともに概ね期初の予想どおりに推移し、売上高は 16 億 36 百万円（前年同期比 50.2%増）、経常利益 24 百万円となり、四半期純損失 56 百万円となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
17年3月期第3四半期	百万円 16,223	百万円 12,046	% 74.3	円 銭 1,134,912.02
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	15,060	11,452	76.0	1,156,843.08

(注) 第3四半期財務・業績の概況は当連結会計年度より作成しておりますので、前年同期の数値は記載しておりません。

## [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末の総資産は、162億23百万円となり前連結会計年度末と比べて11億63百万円の増加となりました。これは主に、平成16年9月17日付けで発行した転換社債（第3四半期末残高8億50百万円）による増加であります。株主資本は、120億46百万円となり、前連結会計年度末と比べて5億94百万円の増加となりました。これは、同転換社債の転換に伴う自己株式の減少（5億28百万円）によるものであります。なお、同転換社債につきましては、平成17年2月11日に繰上償還いたしました。

## 3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 3,100	百万円 350	百万円 260

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）25,847円02銭

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

通期におきましては、わが国経済は緩やかな回復が期待されますが、当社グループが対象とするお客様の情報化投資へのスタンスは、未だ積極的なものになって来たとは言えず、当社を取り巻く経営環境は、依然として厳しいものと予想されます。そのような状況のなか、当社グループの技術・ノウハウを活用しお客様の効率的な情報化投資へのニーズに応えるサービスの提供を進めております。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高31億円、経常利益3.5億円、当期純利益2.6億円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

## 〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨)

科 目	当第 3 四半期 (平成 16 年 12 月 31 日現在)	(参考) 前連結会計年度 (平成 16 年 3 月 31 日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	1,980,283	654,230
2. 売掛金	547,741	218,471
3. 仕掛品	716,149	269,156
4. その他	214,520	156,950
5. 貸倒引当金	-	8
流動資産合計	3,458,694	1,298,800
固定資産		
1. 有形固定資産	12,253,220	13,141,066
2. 無形固定資産	6,843	10,137
3. 投資その他の資産	504,840	610,099
固定資産合計	12,764,905	13,761,303
資産合計	16,223,599	15,060,104
(負債の部)		
流動負債		
1. 短期借入金	2,660,000	2,780,000
2. その他	606,042	767,583
流動負債合計	3,266,042	3,547,583
固定負債		
1. 社債	850,000	-
2. 退職給付引当金	5,740	4,312
3. その他	55,179	55,923
固定負債合計	910,920	60,236
負債合計	4,176,962	3,607,820
(少数株主持分)		
少数株主持分	-	-
(資本の部)		
資本金	7,700,000	7,700,000
資本剰余金	4,553,671	7,122,019
利益剰余金	79,809	2,553,724
その他有価証券評価差額金	1,310	1,310
為替換算調整勘定	886	1,974
自己株式	284,647	812,727
資本合計	12,046,637	11,452,283
負債、少数株主持分及び資本合計	16,223,599	15,060,104

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨)

	当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(参考)前連結会計年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
	金額	金額
売上高	1,636,695	1,452,585
売上原価	923,909	1,332,522
売上総利益	712,785	120,062
販売費及び一般管理費	651,547	1,089,114
営業損益	61,237	969,051
営業外収益	23,003	26,303
営業外費用	59,418	52,468
経常損益	24,822	995,216
特別利益	9	13,393
特別損失	119,662	1,742,525
税金等調整前四半期(当期)純損失	94,830	2,724,349
税金費用	38,097	14,951
四半期(当期)純損失	56,733	2,709,398